

終活

元気な今だから考える

図表でみる新型コロナウイルスの最新情報

「かかりつけ医」でも「コロナの診療・検査が受けられます！」

—連載⑨ 自覚していますか？ 誰でもいつかは「ひょっこりなめ」—

本誌編集部「ひとり暮らしに関する意識調査」によると、ひとりになって一番困るのは、病气・介護などの健康問題。北九州市の新型コロナウイルス感染第2波もお盆明けから小康状態を保っていますが、怖いのは今冬のインフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行。そこで、今回は当市のインフルエンザを含む新型コロナ対策の最新情報を紹介します。



北九州市内の65歳以上は今年度のインフルエンザ予防接種料金の自己負担額が無料に！

北九州市は冬場のインフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念されることから、①65歳以上の高齢者②60歳以上の基礎疾患者を対象に10月1日～26日まで、インフルエンザワクチンの優先的接種を実施します。

昨年まで高齢者の予防接種料金の自己負担額は1500円でしたが、県が助成するので今年は無料となります。

これはインフルエンザの流行で高齢者の重症患者が増大し、新型コロナウイルス患者の病床を圧迫して医療崩壊が起こることを未然に防止するための措置です。また、コロナ感染拡大の最前線で働

かかりつけ医・一般病院など200カ所まで新型コロナウイルス検査が可能に、費用は市が補助

これはインフルエンザの流行で高齢者の重症患者が増大し、新型コロナウイルス患者の病床を圧迫して医療崩壊が起こることを未然に防止するための措置です。また、コロナ感染拡大の最前線で働

新型コロナウイルス第2波が収束しつつある

中、秋から冬にかけての感染拡大が懸念されています。市は今秋以降のインフルエンザ流行も視座に入れ、新型コロナウイルス検査体制の拡充を図ることにしました。現在、帰国者・接触者外来とPCR検査センターの2カ所で行っている検査は一般病院や診療所（かかりつけ医）など200カ所に拡げて、PCR検査と抗原検査を実施する考え。検査費用は、市が全額補助するため総額5億円を超える予算が9月定例市議会において承認されました。

「コロナ&インフルの診療と抗原検査ができる医療機関」「診療・検査医療機関」を新設

厚労省が9月に発表した「診療・検査体制の整備」では、保健所管轄の「帰

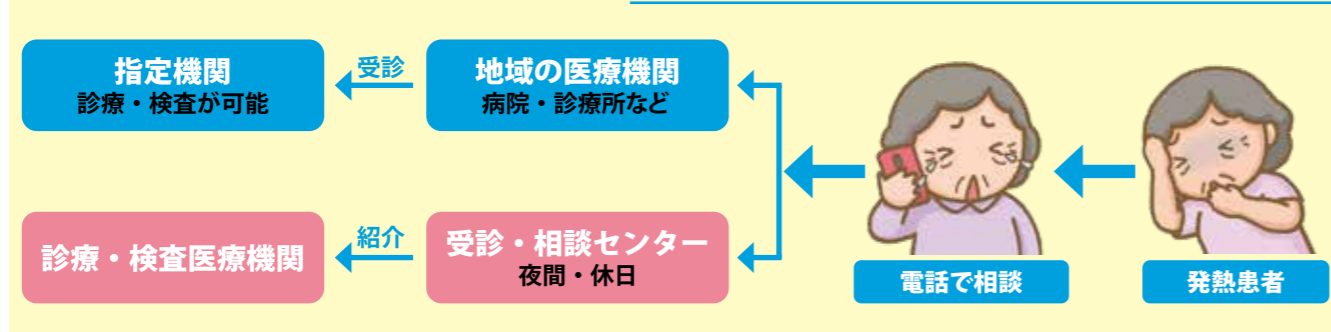
資料① 新型コロナと風邪・インフルエンザとの症状比較

症状	新型コロナ	かぜ	インフルエンザ
発熱	軽症～重症まで幅広い 季節性は不明	緩徐に発症 年中みられる だらだら続く	突然発症 冬に多い 通常5～7日で軽快
咳	◎	◎	◎
咽頭痛	○	◎	◎
息切れ	○	×	×
だるさ	○	○	◎
関節痛 筋肉痛	○	×	◎
頭痛	○	◎	◎
鼻水	△	◎	○
下痢	△	×	○ 特に小児で多い
くしゃみ	×	◎	×

資料② 新型コロナの検査方法

	検査目的	検査方法	長所・短所	所用時間
PCR検査	現在感染しているか	鼻喉の粘液 唾液	最も正確であるが 陽性判定度は70%	1日 ～2日
抗原検査	現在感染しているか	鼻喉の粘液 唾液	短時間で結果判明 PCRより精度劣る	30分 ～1時間
抗体検査	過去に感染していたか	血液	検査機器により 精度にバラツキあり	1時間以内

資料③ コロナ&インフルに対応する新しい診療・検査システム



国者・接触者相談センター」は夜間・休日専用の相談を受ける「受診・相談センター」に改編、新型コロナ&インフルエンザの両診療や短時間で診断可能な抗原検査ができる医療機関「診療・検査医療機関」を新設し、保健所による医療機関紹介システムを資料④のとおり変更するよう都道府県へ指示しました。

具体的には、①発熱患者等は病院・診療所へ電話相談する ②電話相談した所が「指定機関」なら受診予約する。そうでない場合は「診療・検査医療機関」へ受診予約する ③保健所所管の「帰

国者・接触者相談センター」は従来の役割から夜間・休日の「受診・相談センター」として「診療・検査医療機関」の紹介のみに徹するようです。

PCR検査の陽性確率は70% 即結果判明の抗原検査は 不正確

参考までに、新型コロナの検査方法も資料②に掲示しておきますが、いずれも100%の精度を誇る検査ではないことを忘れないで下さい。

シニアスタッフ 上田篤彦